

## 2 地域の公共施設等における子ども読書活動の推進

### 子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
22	豊中版ブックスタート事業「えほんはじめまして」	赤ちゃんにとって親子のふれあいや温かい語りかけが大切なこと、赤ちゃんと一緒に絵本を読み合う楽しさを伝える事業。図書館が子育て支援の場であることや利用の方法についても伝える。4か月児健診時、市内4か所の会場で行う。絵本のリストや図書館の案内、子ども文庫のしおり等を配布する。また健診未受診者へ「えほんはじめまして」の資料を配布するなど、状況に応じて働きかけを行う。 (126にも掲載しています。)	拡充		受診者数 受診率	受診者数 3,275人 受診率 95.1%	19年4月より、本格実施。資料の配布は受診者全員にしている。絵本コーナーに立ち寄ってもらうよう声かけをしており、赤ちゃんと絵本を読む楽しさを伝えるように工夫している。未受診者には保健師が訪問時に資料を配布している。図書館でのおはなし会に参加する赤ちゃんも多くなり、図書館利用につながっている。保護者のプレッシャーにならないように絵本の楽しさを伝えることが難しい。	市立図書館 健康づくり推進課 子育て支援センター 豊中子ども文庫連絡会
23	乳幼児向けおはなし会「ほっとタイム」	就学前の子どもと保護者を対象に、おはなし会を子育て支援センターで定期的に行う。	拡充		実施回数	174回	回数を増やし継続したことで参加者が増えてきた。2歳までの子どもの利用がほとんどなので、低年齢の子どもが楽しめるような内容のものを取り入れるようにしている。定期的に行ってほしいとの要望にこたえていきたい。	子育て支援センター
24	遊び提供の場での取り組み	地域の子育てサロン・子育てサークル等に出向き、遊び提供の場での読書活動(絵本・紙芝居・ペープサート・パネルシアター等)を推進する。	拡充		実施回数	120回	対象年齢が低いので興味に合う内容(大型絵本、エプロンシアター)などをおこなっている。ふれあい遊び体操のあとに読書活動を入れている。絵本から何を伝えるか目的をもって行うようにしている。自主サークルの参加もあり刺激になっている。	子育て支援センター
子育てサークルで読んでもらった本を家でも読んでと言うようになった。								
25	絵本講座の開催	子育て支援センターで、保護者向けに子どもの読書の楽しさ、大切さを伝える講座を行う。	拡充		保護者向け講座実施回数	9回	図書館の職員に講座を依頼している。わが子にどう絵本を見せたらいいのか、毎回興味深く講座に参加している。人気のサークルなので毎回参加人数が多く受付を検討したい。	子育て支援センター 市立図書館
(講座の感想から) ・読み聞かせの大切さを再確認でき子どもに絵本をもっと読んでやろうという気持ちになった。 ・もうすぐ下の子が産まれるので紹介してもらった絵本を上の子とみながら心の準備を兼ねて一緒に楽しもうと思う。								
26	「子育て総合支援事業」	子育て・子育て支援講座や育児相談事業の中で、子どもと本に関する講演会や相談を行う。 全市立幼稚園(7園)実施	拡充		実施回数 参加者人数	5回 237人	絵本の楽しさをおとな自身が実感できる講座として好評である。在園児や地域の保護者のリピーターも多い。乳幼児同伴の参加形態のため、会場設営で工夫や配慮が必要である。	幼児教育支援センター たんぽぽ
「毎年、絵本の講座を楽しみにしている」「昨年との講座とは、また違った内容で絵本の楽しみ方が広がった」								

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
27	「たんぼぼひろば」	就学前の親子を対象に月2回または週1回遊びの提供の中で、毎回絵本の読み聞かせやエプロンシアター等を行うとともに、図書館、子ども文庫、関係機関を紹介する。また、地域の子ども文庫やボランティアの協力を得ておはなし会を実施する。全市立幼稚園(7園)実施	拡充		実施回数 参加者人数		18年度で終了(各公私立幼稚園が地域の幼児教育センター的役割を担うことに伴い、18年度で終了)	幼児教育支援センターたんぼぼ
	フリースペース	就学前の親子を対象に週2回、親子でくつろげる場を提供する。また、毎回絵本の読み聞かせやエプロンシアターなどを行う。(平成19年度より事業名変更)	拡充		実施回数 参加者人数	97回 2,746人	0~2歳児親子の利用が多い。低年齢児も楽しめるおはなし会にするよう、絵本の選び方に配慮する。また、歌や手遊び、ペープサートなどを活用したり、集中しておはなしが聞ける環境づくりをするなどの工夫も必要である。	幼児教育支援センターたんぼぼ
28	「たんぼぼ倶楽部」	未就園児の親子を対象とするプログラムで毎回絵本の読み聞かせを行う。	拡充		実施回数 参加者人数	8回×5 クール=40 回 計 75組	絵本の読み聞かせやエプロンシアターなどを毎回行った。また、活動の中には劇あそびも組み込み、親子でおはなしの世界を楽しめるようにプログラム構成をした。	幼児教育支援センターたんぼぼ
	「最初は絵本にあまり興味をしめさなかったが、読み聞かせをしてもらいうち、少しずつみんなと一緒に絵本を見るようになってきた」家でも、おおきなかぶごっこをして繰り返し楽しんでいる」							
29	「親子の学び場」講座	毎月1回(土曜日)「親子の学び場」講座を実施する。その中で、読み聞かせや子どもと本に関する講座を行う。	継続		実施回数 参加者人数	2回 53人	講座の内容やテーマに関連したおはなし会を行う。	幼児教育支援センターたんぼぼ
	「クッキングの後に見たパネルシアターがおもしろかった」「親がメタボリック・シンドロームの話を知っている間、子ども向けに絵本やエプロンシアターをしてもらっていたので、子どもも喜んでいました」							
30	絵本等の貸出	幼児教育支援センターたんぼぼに図書スペースを設置し、フリースペースの参加者や子育て中の保護者を対象に絵本や子育てに関する図書の貸出しを行う。	継続		貸出冊数	利用者数 211人 貸出冊数 584冊	乳幼児向け図書が772冊、大人向け図書が20冊で、合計792冊の蔵書があるが周知度が低く、利用者は大半がたんぼぼ倶楽部やフリースペースの参加者と、限られている。	幼児教育支援センターたんぼぼ
	「フリースペースで読み聞かせをもらった本をすぐに借りることができるので、子どもも喜んで」「図書館で順番待ちの本でも、ここで借りることができてうれしい」							

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
31	情報相談 (レファレンスサービス)	子育てに関する相談の中で絵本にふれる機会を提供する。	継続				引き続き、情報相談事業で、子育てに関する相談を受けた折に、情報提供のツールとして、絵本やブックガイドを紹介したり、情報ライブラリーで作成したブックリストの提供を行う。 【参考】情報相談サポートデー及びキャリア情報相談の月テーマ(関連分抜粋)・・・シングルマザーを助ける情報、子育てで疲れるとき、夏休み学習相談、子育てしながら働きたい、子育て仲間を見つけない	すてっぷ
32	お父さん・おじいさんへの働きかけ	お父さん、おじいさんなどに絵本への関心を広める機会の提供を行う。	新規		リスト掲載冊数・配布枚数	46冊・30枚	6月に講座「おとうさんといっしょ」を実施した際に、ブックリストを作成・配布した。	すてっぷ
			新規		参加人数	講座参加21人	千里図書館と千里公民館共催で講座「おとうさん 絵本よんで」を実施。絵本や紙芝居の読み聞かせの実演や、選び方のコツなどをお話いただいた。家族と一緒に参加する方が多く、お父さんにはよいきっかけとなった様子。	市立図書館
33	子育てグループ活動への支援	公民館グループで活動する子育てサークルに子どもの読書に関する講座や情報の提供を行う。	拡充				各グループから依頼があれば情報提供を行っている。	公民館
34	講座の開催	読書の楽しさや大切さを伝える講座を開催する。	新規				引き続き、すてっぷが実施するうえで、どのような提供が可能であるか検討中。	すてっぷ
35	保護者向け講座の開催	子どもの読書の楽しさや大切さを伝える講座を開催する。	拡充		参加人数	67人	春の講座(蛭池公民館) ・「えほんのせかいへようこそ!」 6/30 7/7 0歳～1才のこどもと保護者対象 2歳～就学前のこどもと保護者対象 と 合計67人の参加があった。 ・リトミックの講座を実施。絵本のお話に沿って、音楽に合わせて歌や踊りを親子で行う「親子でリトミック」を実施。	公民館 公民分館
						21人	秋の講座(千里公民館)21名参加 ・「おとうさん 絵本読んで」 父親の育児参加のきっかけとして、読み聞かせの実演と絵本の選び方のコツなどを交えて行う。父親単独の参加よりも家族での参加が多かった。	

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
36	小学生のためのおはなし会	子どもたちの身近な施設でおはなし会を開催し、本やおはなしを楽しむ機会をつくる。	継続		参加人数	74人	8月/夏休み！おはなし会スペシャル、1月/冬休み！おはなし会スペシャルを実施した。月2回のおはなし会には、乳幼児の参加が多いため、スペシャルとして時間を拡大し、小学生向けの読み聞かせをおこなった。	すてっぴ
	小学生のためのおはなし会	子どもたちの身近な施設でおはなし会を開催し、本やおはなしを楽しむ機会をつくる。	継続		回数 参加人数	11回 133人	図書館との連携で毎月第2水曜日3時から(8月休)を当センターの「おはなし会」とし継続している。来館している子どもたちが絵本を楽しむ。低学年が主に集まり、高学年は少ない。高学年になるにつれ、「みんなと見る」ではなく「個々に楽しみたい」ようである。手遊びや紙芝居などを行ったり、おはなし会を行う場所を変えるなど工夫をしながら定期的に行うことで、会を楽しみに来館する子どもたちが増えた。	豊中人権まちづくりセンター
	小学生のためのおはなし会	子どもたちの身近な施設でおはなし会を開催し、本やおはなしを楽しむ機会をつくる。	継続		回数 参加人数	88回 1,115人	毎週水曜日と金曜日の午後3時から1時間「たのしい集い」という取り組みを行っている。その中で絵本の読み聞かせや工作を実施し、子どもが本と出会う機会を提供している。	庄内少年文化館
	小学生のためのおはなし会	子どもたちの身近な施設でおはなし会を開催し、本やおはなしを楽しむ機会をつくる。	継続		実施回数	年間 ・12回 18クラブ ・11回 8クラブ ・10回 1クラブ ・5回 2クラブ ・3回 1クラブ	放課後こどもクラブに定期的に「おはなしボランティアポケット」などによるおはなし会を開催し、本やおはなしを楽しむ機会をつくる。41クラブ中30クラブで実施している。	子育て支援課
(アンケートより抜粋) ・子どもたちが興味をもてるようにいろいろ工夫して読み聞かせをしてくれるので子どもも指導員も楽しみにしています。 ・季節のおはなしや、子どもも指導員も知らなかったおはなしを持って来てくださっています。みんな喜んでます。 ・静かに聞けない子どももいて申し訳なく思っています。 ・メリットは多いのですがゆっくり遊びたい子どもたちが多く、全員参加でのおはなし会は負担が大きいです。								
37	図書リストの配布や子どもへの学習相談	男女共同参画及び自己尊重の心を育むための図書リストを作成し、配布する。また、学校司書や教員を通してのレファレンスに応じる。	継続		作成回数 リスト掲載 延べ冊数 図書館・小中学校等配布枚数	3回、 111冊、 1,000枚	以下を実施し、引き続き情報相談などで応じている。 テーマ展示「夏 おとももどもお話を読もう」「たいてつないのち」 児童書特別展示/夏休み期間、秋 夏休み学習相談 また、作成した図書リストを小学校、中学校、関連施設に配布した。	すてっぴ 小・中学校 関係施設

子どもの本や読書に関する情報提供

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
38	「たんぼぼ通信」	年4回発行の「たんぼぼ通信」の中で、毎回絵本の紹介を掲載し、絵本に関する特集記事や図書館、子ども文庫に関する情報を掲載する。現在市内公私立幼稚園・関連諸機関で配布。	拡充		発行部数 発行回数	10,000部×4回(年)	幼稚園における絵本に関する取り組みを紹介したり、おはなし会や図書貸出しなどの催し情報を提供した。	幼児教育支援センターたんぼぼ
39	子育て教室	就学前児童の保護者や子育てに関心を持つ人が、必要な知識を学習する機会に子どもの読書に関する情報の提供を行う。	拡充				蛸池公民館等で絵本の講座を実施し、関心のある方がたくさん集まられたので、今後も実施を検討していきたい。	公民館

読書環境の整備

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
40	絵本コーナーの設置	保健センター等に絵本コーナーを開設し、健診時に親子で絵本とふれあう機会を提供する。	継続		設置箇所冊数	2か所計79冊(35冊・残り10冊は医療保健センターの保健師用)	市立保健センター、千里保健センターに設置。事業のため窓口にて来所された親子に絵本を楽しんでもらっている。	健康づくり推進課 市立図書館
41	絵本コーナーの充実	絵本コーナーの充実、貸出し等、親子がやりとりしながら絵本に親しめる環境づくりをする。	継続		絵本コーナーの展示替え回数	14回	気軽に絵本に親しめる環境を作り絵本コーナーの充実をはかっている。昼食後ほっとした時間に親子で楽しむ姿が多い。おすすめの絵本を選んでアピールしている。貸出しもしているが、より利用してもらうためにアピールの仕方などを工夫していきたい。	子育て支援センター
42	絵本コーナーの設置	地域支援保育士が配置されている施設において、絵本コーナーを新たに設置する。	新規				保育所の地域支援保育士は保育所と部屋を共有しているため、新たなスペースの確保が困難な状態である。保育所に設置された絵本コーナーの絵本を活用して、読み聞かせを行っている。	子育て支援センター
43	読書環境の充実	すてっぷのキッズコーナーやプレイルーム、情報ライブラリーの絵本を充実し、子どもが身近に絵本と親しむことができるようにする。	継続		おはなし会実施回数 参加延べ人数	26回、882名	以下を実施した。おはなし会/月2回、スペシャル年2回 おはなし会で読んだ本は、貸出ができることを必ずお知らせし、手に取れるよう、ブックガイドや子どもと遊ぶ本などもあわせて終了後も受付に並べている。	すてっぷ

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
44	絵本コーナーの充実	公民館のロビーや保育室にある絵本・紙芝居コーナーを充実する。	拡充				保育スペースには、4館合わせて約100冊の絵本・紙芝居が常設されている。設置する本の種類を今後、図書館と連携して決めていきたい。ロビーについては、蛸池・庄内・千里は図書館が隣接のため図書館を利用できるが、中央については、限られたスペースの中ではあるが、絵本コーナーの設置・充実について検討していきたい。	公民館
45	図書室・図書コーナーの充実	資料の新規購入や団体貸出の利用により、各施設の図書室や図書コーナーを充実し、子どもが身近に本と親しむことができる環境を整備する。 [154をご参照ください。]	拡充		館利用人数	57,498人	児童館ロビーに読みもの、文庫本等のコーナー整理を来館利用児童と共に行うことで、本のあり場所が判り、読む姿が増えた。また、図書室で学習する間に絵本を手にとったりなど、高学年は特に個人のペースで本に親しむ様子が見える。新刊や続編物などは全巻そろえたいが、予算が難しく課題である。乳幼児向けの絵本完備のニーズも増えている。	豊中人権まちづくりセンター
	図書室・図書コーナーの充実	資料の新規購入や団体貸出の利用により、各施設の図書室や図書コーナーを充実し、子どもが身近に本と親しむことができる環境を整備する。 [154をご参照ください。]	拡充		館利用人数 貸出人数	65,253人 185人 CD貸出 68人 図書貸出 203人	蛸池人権まちづくりセンター内の図書室では館利用者へ閲覧、貸出を行っている。19年度は小・中学生の活動に合わせて、「星の学習」や「人権と平和の映画会」に関する本のコーナーを作り、興味を持った時に本を手にとることのできる環境を整えた。また、子育て支援事業で、読み聞かせをした本を置いたり、季節や参加者の年齢に合った絵本などを並べ、気軽に見ることができる環境を整えた。次年度も更にニーズに合わせた資料や図書の充実を図る。	蛸池人権まちづくりセンター
	図書室・図書コーナーの充実	資料の新規購入や団体貸出の利用により、各施設の図書室や図書コーナーを充実し、子どもが身近に本と親しむことができる環境を整備する。 [154をご参照ください。]	拡充		実施期間	夏休み	夏休み学習相談を実施することで、すてっぷが、身近なところであると知ってもらえきつかけとなった。	すてっぷ
	図書室・図書コーナーの充実	資料の新規購入や団体貸出の利用により、各施設の図書室や図書コーナーを充実し、子どもが身近に本と親しむことができる環境を整備する。	拡充		貸出人数 貸出冊数	2,552人、 6,192冊	市民にも開放し、図書の貸出しを行っている。館内の資料をもとに制作した作品や、自然標本の展示などを行い、本への興味を持ってもらえるよう工夫している。	庄内少年文化館
	図書室・図書コーナーの充実	資料の新規購入や団体貸出の利用により、各施設の図書室や図書コーナーを充実し、子どもが身近に本と親しむことができる環境を整備する。 [155をご参照ください。]	拡充		貸出校数 貸出冊数	36校、 11,826冊	市立図書館からの団体貸出・配本サービスを受ける放課後子どもクラブが、18年度から4校ふえて36校となった。資料の新規購入と合わせて、子どもたちの身近な場所に本がある環境を整えている。また、20年5月には指導員対象に図書館職員により、絵本・紙芝居の貸出・配本について説明をうけ、各クラブで手続きを行う予定。	子育て支援課
46	図書コーナーの充実	男女共同参画及び自己尊重の心を育むことに関する図書や絵本を充実する。	拡充		児童書購入冊数	136冊	19年度も引き続き資料を購入した。入り口から正面に見える場所に、新しく買った図書のほか、絵本や児童書を面出しするほか、おはなし会実施日には受付に展示するなど工夫した。また、子どもが本を取り出しやすいよう、書架の整理を工夫した。	すてっぷ

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
47	見学・交流会	図書室や図書コーナーの充実と情報交流のため保育所(園)、幼稚園や他の施設の見学を行う。	拡充				用件がなければなかなか図書館職員が幼稚園や保育所を訪問、見学する機会は少ないが、絵本講座やおはなし会等の実施により、いくつかの園について見学を行った。その後図書館から団体貸出の利用を始めた園もある。蛍池図書館では園のご協力を得て、「すくすくおはなしタイム」の実施につながった。	図書館
48	本のある居場所づくり	「青年の家のいぶき」や図書館などの公共施設に、くつろいで読書や学習ができるスペースを提供する。	継続		のべ閲覧人数、のべ貸出冊数	34人、16冊	2月の水曜日午後3～5時に、60冊程度ロビーに配架した。ジャンルは、小学校4～6年生対象のため、心理テスト、ちびまるこちゃん、バレンタインのお菓子など。普段いぶき図書室には入らないロビーにいる子どもたちも、友達同士と一緒に閲覧する姿が多数みられた。貸出のあった本はマンガやゲームの本、物語などであった。	青少年課市立図書館

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
49	子ども読書活動ボランティアの育成・支援	子育て中の保護者が、就学前の親子を対象に、絵本の読み聞かせやパネルシアター、紙芝居等を行うボランティア活動を育成・支援する。	拡充		回数	29回	ほっとタイムの中での <b>保護者</b> たちのつながりをサークルにつなげていっている。0～3歳と幅広いので絵本の選択に工夫している(季節的なものなど)ボランティア活動の定例会を行ったり他校区への出前講座を行っている。 <b>パンダ教室</b> の自主グループの中でボランティアの育成もしていきたい。	子育て支援センター
50	出前おはなし会	市民団体・子育てグループの子育て支援としてすてっぷの自主グループが読み聞かせを実施する。	新規				すてっぷ・おはなし会サポートグループとつとこは、絵本をツールとして男女共同参画を推進する自主グループである。とつとこが、活動の目的を遂行する機会の提供をおこなっていきたくと考え、すてっぷの事業担当部門との連携や他の自主グループとの交流をおこなった。利用者のニーズにこたえるには、どのような提供方法があるのか、さらに検討していきたい課題である。	すてっぷ
51	研修の機会の提供	自主グループの活動を支援するため学習の機会を提供する。	拡充		回数参加延べ人数	5回 66人	以下を実施した。全体ミーティング/3回、勉強会(著作権)/1回、臨時ミーティング/1回	すてっぷ
52	情報の提供	読書活動に関する情報やおはなしボランティアの活動場所の提供を行う。	拡充				活動場所の提供依頼があれば、積極的に行っている。	公民館

子どもに関わる大人への啓発と研修

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	19年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
53	職員研修	読書活動における居宅(在宅)親子の現状や課題等についてセンター間で情報を共有し、互いの事業点検を行う。また各センターが実施する保護者向け講座に、他センターの職員も参加し意識を高める。	拡充		保護者向け講座実施回数	1回	支援センターの講座に他の地域支援保育士も参加している。他のセンターの講座に参加したいがセンターとして時間的に難しい。	子育て支援センター
54	職員研修	子どもに関わる施設の職員が、子どもの育ちの中での読書の大切さを理解するための研修を行う。 [164をご参照ください。]	拡充		研修回数参加人数		平成19年度より新たに私立幼稚園教諭対象の絵本についての研修を図書館で実施。図書館では講座や行事の際には可能な範囲で職員が研修として参加している。20年度も講座や行事の後、講師と職員だけで話し合う研修の機会をもつことを検討中。また、市立図書館と豊中子ども文庫連絡会が主催の「子どもと本のつどい」で佐々木宏子さんをお招きして、講演会「幼児の心理発達と絵本」行い、市内の民間・市立保育所(園)、幼稚園、子育て支援センター、障害児通園施設の保育士・幼稚園教諭への研修の機会とした。	市立図書館 職員研修所 関係施設
55	指導員研修	放課後こどもクラブのおはなし会活動をより充実したものにするために、指導員に対して読書活動の意義を伝え、理解を深める取り組みを行う。	継続		実施回数参加人数		研修のテーマが数多くあり、毎年実施ができない状況にあるが、2,3年に1度の割合で定期的に、絵本(おはなし)の読み聞かせの大切さを研修会で伝えていきたいと考えている。	子育て支援課 市立図書館